大沢川

土石流対策事業

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

・台風の際には、流量が非常に多くなるため怖い。（地元住民）
・下流では河川水を飲み水等に利用するため、早く整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。

事業前の状況

事業後

◆令和元年東日本台風で土石流が発生しましたが、2号堰堤の整備により、約1,300m3の土砂及び流木を捕捉し、下流地区への被害を未然に防止しました。

土石流発生前（R01.9）

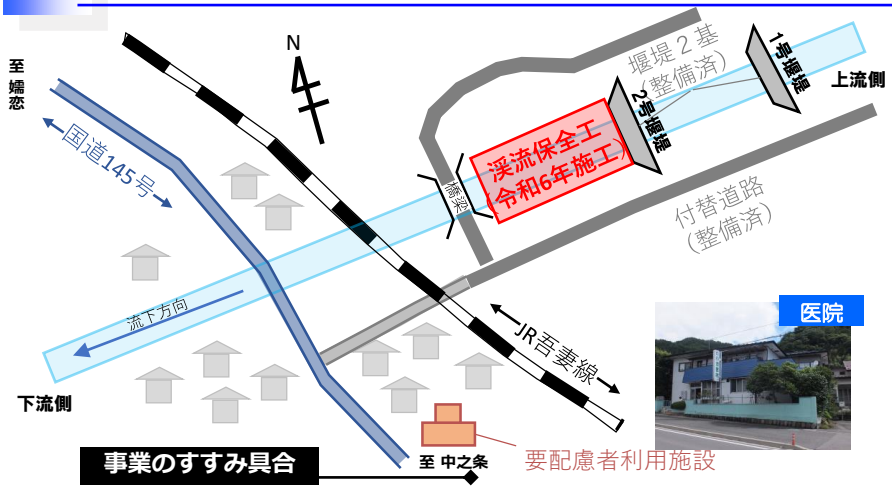
土石流発生直後（R01.10.15）

令和元年東日本台風時の捕捉状況

事業の概要

■ 事業箇所：東吾妻町岩下
■ 事業内容：砂防堰堤２基、渓流保全工
■ 事業期間：平成27年度～

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和６年度は、1号堰堤から下流橋梁までの間の渓流保全工の工事を行います。

事業開始 ●――――――――――――――――――――●・・● 事業完了